

第10回松本市教育振興基本計画策定委員会

日 時：令和4年3月23日（水）

午後1時から3時まで

会 場：松本市勤労者福祉センター

2-2会議室

次 第

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 会議事項

計画案に対する市議会からの意見及びパブリックコメントの状況について

4 その他

5 閉 会

市議会経済文教委員協議会における意見及び対応

1 意見等に対する対応

区分	内容	件数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正したもの	
イ 趣旨同一の意見	意見等の同趣旨の内容が既に案に盛り込まれているもの	
ウ 参考とする意見	案を修正はしないが、施策等の実施段階で参考とするもの	
エ 対応が困難な意見	対応が困難なもの	
オ その他	案の内容に関する質問等	

2 意見等の概要及び市の考え方

(1) 基本計画（案）全般に関する意見

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
1	基本計画の進捗管理について	分野ごとに達成度がわかるよう2年ぐらいのスパンで評価をしてそれを公表して欲しい。	

(2) 第3章に関する意見

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
2	松本まるごと学都構想について	学都松本という言葉が市民にも浸透している中で、第3次のキャッチフレーズの「松本まるごと学都構想」に少し違和感がある。「まるごと博物館構想」との関係について、一定の理解はできるが、やはり変えたほうがいいのではないか。例)「学都松本構想」	

(3) 第4章に関する意見

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
3	4-2 リカレント教育の充実	リカレントという言葉は注釈が必要	
4	4-5 社会教育関係施設等の整備・充実	施策の方向性の上から3つ目の白丸、「すべての社会教育関係施設等（公民館・図書館・公園・緑地・運動場など）」	

		<p>に対して、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備や改修を推進します。」の（ ）内に博物館を入れたほうが良い。特に基幹博物館は従来の展示中心の博物館だけではない社会教育施設としての可能性を期待されている。</p>	
5	8-3 地域づくりの 推進	<p>施策の方向性の下から3つ目の白丸に、「消費者教育の小中学生の早い時期からの拡充や高齢者を対象とした啓発などを関係機関と連携しながら行い、」とあるが、これではものたりない。成人年齢の引き下げがあるので18歳までに正しいお金の知識を身につけることが必要。消費者だけでなく、お金を稼ぐことについても、金融教育として、「分野2 教育」のところに入れてほしい。</p>	
6	9-1 文化芸術・歴史の 魅力の発信	<p>施策の方向性に、国宝松本城についての記載はあるが、同じ国宝として旧開智学校はない。松本の学都の象徴であるので、方向性に記載したほうが良い。</p>	
7	4章全般	<p>コミュニティスクール事業はさまざまな分野に関わってくる。いろいろな分野の施策の方向性にできれば記載をしてほしい。</p>	